

2020年3月期（第22期）決算の概要等について

株式会社札幌ドーム（以下当社）は、本日開催の定時株主総会およびその後の臨時取締役会におきまして、以下のとおり2020年3月期（第22期）の決算を報告するとともに、取締役3名が選任され、就任いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2020年3月期（第22期）決算概要

※百万円未満および1万人未満切り捨て

| | | |
|------------------|----------|------------------|
| ○売上高 | 39億72百万円 | （前期比9.9%増） |
| ○経常利益 | 4億10百万円 | （前期比8億37百万円増） |
| | | ※前期 経常損失4億26百万円 |
| ○当期純利益 | 1億88百万円 | （前期比5億46百万円増） |
| | | ※前期 当期純損失3億57百万円 |
| ○総イベント開催日数 | 132日 | （前期比7日増） |
| ○総利用日数（設営撤去等を含む） | 256日 | （前期比22日増） |
| ○稼働率 | 69.9% | （前期比5.8ポイント増） |
| ○イベント来場者数 | 281万人 | （前期比5.0%増） |
| ○観光来場者・一般市民利用者ほか | 10万人 | （前期比9.4%減） |
| ○総来場者数 | 292万人 | （前期比4.5%増） |

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものの、ラグビーワールドカップの開催やコンサートの開催日数増加などにより、イベント利用日数および来場者数は好調に推移し、売上高は前期を上回る39億72百万円となりました。

・総イベント開催日数は、ラグビーワールドカップの開催に加え、コンサートが過去最多の14日開催されたことなどから、前期を7日上回る132日となりました。また、総来場者数につきましても、イベント数が増えたことなどから、前期比4.5%増の292万人となりました。

・当初の利益計画を大きく上回る見込みであったことから、札幌ドームの将来的な大規模改修等に活用していただくため、札幌市に3億円を寄付しました。また、「2階屋外テラス仮設トイレ設置」や「トレーニングルーム関連整備」など、利用者サービス向上を目的とした改良工事等として総額1億43百万円の工事を実施し、その成果物を札幌市に寄付しました。

・「POSシステムの電子マネーブランド拡大対応関連」や「基幹業務システムの機能追加」など、総額19百万円の設備投資を行いました。

・剰余金の処分について

期末配当金として、1株につき1,000円、総額20百万円の配当を実施します(前期と同額)。

2. 役員一覧

| | | |
|-----------|-----------|---------------------------------|
| 代表取締役社長 | 山 川 広 行 | |
| 取締役副社長 | 石 川 敏 也 | 札幌市 副市長 |
| 専務取締役 | 吉 田 圭 吾 | (昇任) 当社事業本部長 |
| 常務取締役 | 青 山 智 則 | (新任) 当社事業副本部長、札幌市局長職派遣 |
| 取 締 役 | 紫 藤 正 行 | 札幌商工会議所 副会頭 |
| 同 | 松 原 宏 樹 | (新任) 北海道電力(株) 取締役常務執行役員 |
| 同 | 末 長 守 人 | 北海道瓦斯(株) 取締役常務執行役員 |
| 同 | 宮 口 宏 夫 | (株)北海道新聞社 常務取締役 編集・制作・システム担当 |
| 同 | 小 野 寺 哲 也 | サッポロビール(株)上席執行役員北海道本部長 兼北海道本社代表 |
| 同 | 沖 津 充 男 | (新任) (株)電通北海道 代表取締役社長執行役員 |
| 常 勤 監 査 役 | 鈴 木 敏 哉 | |
| 監 査 役 | 草 薨 金 矢 | 草薨金矢税理士事務所 所長 |
| 同 | 石 田 裕 一 | (株)北洋銀行 執行役員公務金融部長 |

3. 当社による施設改修の取り組みについて

当社の収入および利益は、公共の施設である札幌ドームの維持管理やお客さまの利便性、サービスの向上、選手のプレー環境整備のための施設改修などを通して、市民の皆さまや主催者さまに還元させていただいております。これまでに実施した施設の改良工事などの総額は約 57 億円となっております（一覧表参照）。これからも飲食・物販、広告などの自主事業収入の一部を活用し、札幌ドームが安全安心そして快適な施設となるよう、適切に施設改修などを行ってまいります。

■ これまでに行った主な施設の改良工事等

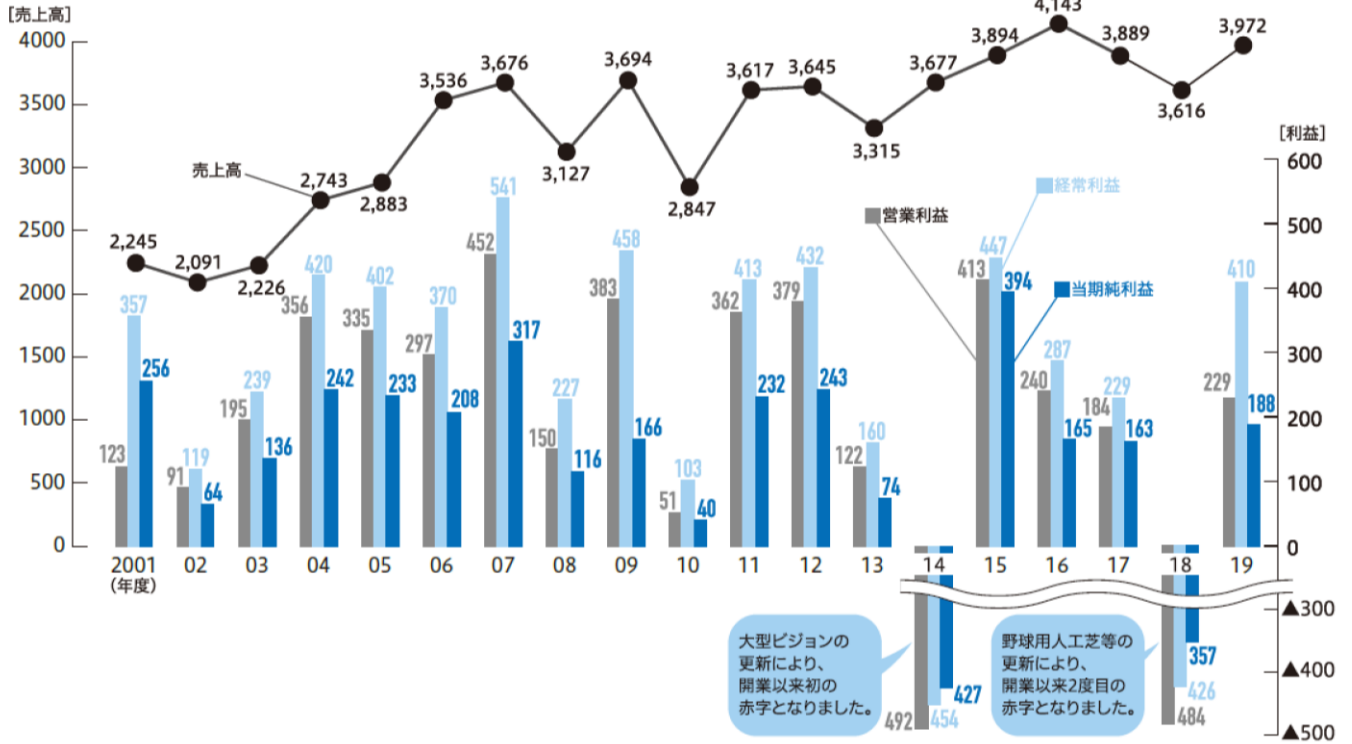
お客さまや主催者さまからのさまざまなご意見やご要望に基づき、より快適に札幌ドームをご利用いただくため、施設所有者である札幌市と協議のうえ、施設設備の改良工事等を実施してきました。

| 年度 | 主な工事 | 合計金額 |
|---------|---|-------------|
| 2001 年度 | サイン関連工事 | 1 億 62 百万円 |
| 2002 年度 | スタンド席手すり設置 | 2 億 81 百万円 |
| 2003 年度 | バックネット取り換え | 1 億 41 百万円 |
| 2004 年度 | 野球用人工芝更新 ※1 回目 移動式チケット売り場設置 | 4 億 63 百万円 |
| 2005 年度 | コミュニケーションスペース設置 | 1 億 49 百万円 |
| 2006 年度 | 大型複合遊具「キッズパーク」新設 メインスタンド（バックネット裏席）改良 | 3 億 97 百万円 |
| 2007 年度 | 車いす席改良 トイレ洗浄便座化 | 1 億 97 百万円 |
| 2008 年度 | フィールドシート設置 | 2 億 21 百万円 |
| 2009 年度 | 1F コンコース喫煙室の売店化（現 サブウェイ） | 1 億 65 百万円 |
| 2010 年度 | トイレ一部洋式化改修（2014 年度まで毎年実施） | 65 百万円 |
| 2011 年度 | スタンド席カップホルダー整備 バルコニーシート改修（現 スカイボックスシート） | 1 億 97 百万円 |
| 2012 年度 | 野球用人工芝更新 ※2 回目 1F コンコース喫煙室の売店化（現 築地銀だこ） | 5 億 06 百万円 |
| 2013 年度 | グッズ☆ジャム拡張 | 2 億 80 百万円 |
| 2014 年度 | 大型ビジョン更新 | 8 億 76 百万円 |
| 2015 年度 | トイレのハンドドライヤー設置 B2F トイレ一部洋式化改修 | 87 百万円 |
| 2016 年度 | スタンド席手すり増設 2F 女性用トイレ増設 | 3 億 06 百万円 |
| 2017 年度 | 北チケット売場 A 改修 1 階コンコースマルチディスプレイ増設 | 3 億 49 百万円 |
| 2018 年度 | エスカレーター設置 野球用人工芝更新 ※3 回目 | 7 億 77 百万円 |
| 2019 年度 | 2 階屋外テラス仮設トイレ設置 トレーニングルーム関連整備 | 1 億 43 百万円 |
| 合計 | 当社負担で実施した改良工事等の累計金額 （2001 年度～2019 年度実施分） | 57 億 74 百万円 |

（税抜 百万円未満切り捨て）

<資料>

■業績の推移



■利用日数および稼働率の推移

